

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 多様な働き方推進課  
 担当名: 総務・多様な働き方認定担当  
 内線: 3963 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B50	多様な働き方推進事業			一般会計	労働費	労政費	労政総務費	就業環境整備促進事業費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律		針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現		SDGsゴール 8
					分野施策	0702	女性の活躍推進と男女共同参画の推進		SDGsターゲット 8-3, 8-5, 8-8
1 事業の概要 男女がいきいきと働き続けられる職場環境づくりを促すため、テレワークや短時間勤務など多様な働き方を実践している企業を平成24年度から認定しており、令和6年度末までに4,250社を認定する。 ア 多様な働き方実践企業認定事業 事務費の節減により生じた執行残の減額 △4,647千円 イ ステップアップ推進事業 事務費の節減により生じた執行残の減額 △500千円 ウ 求職者へのPR強化事業 事務費の節減により生じた執行残の減額 △100千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 多様な働き方実践企業認定事業 13,267千円 テレワークや短時間勤務など多様な働き方を実践する企業を職員が訪問し、認定(新規・ステップアップ・更新)を行う。 イ ステップアップ推進事業 4,730千円 円滑な更新と企業の取組の質の向上のため、認定企業にステップアップ推進員を派遣し、認定区分のステップアップを促す。また、就業規則等の改正ポイントをオンデマンド配信するなど企業向け支援を強化し、ステップアップを促進する。 ウ 求職者へのPR強化事業 9,230千円 求職者に対し、認定企業を就職先選択の際の一つとして認識してもらうため、合同企業面接会等と連動したWeb広報を行う。また、高校生にターゲットを絞った広報を実施する。 エ 多様な働き方実践企業等人材確保支援事業 10,000千円 ポストコロナにおいて、県内企業の人材確保を図るため、働きやすい環境整備に取り組んでいる認定企業等の魅力を県がトータルで情報発信する。 (2) 事業計画 認定企業数 4,250社(令和6年度末、新規・更新含む) (3) 事業効果 女性が出産等を機に退職せずに働き続けられる職場環境の整備により、女性の就業率が向上する。 30代女性の就業率 66.7%(平成27年国勢調査)→69.5%(令和2年目標) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県内経済6団体や社会保険労務士会、中小企業診断協会と連携し、認定企業の拡大、企業の取組の質の向上を図る。 (5) 補正予算の概要 事務費の節減により生じた執行残の減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△5,247	国庫支出金						△5,247	31,980
現計額	37,227	10,000						27,227	

## 事業内訳書

事業名	多様な働き方推進事業		
単位事業名	多様な働き方実践企業認定事業	予算額	△ 4,647千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△200	—	情報提供数が見込みを下回ったことによる報償費の減
旅費	△500	—	認定企業調査が見込みを下回ったことによる旅費の減
需用費	△3,700	—	認定企業配布のぼり旗等が見込みを下回ったことによる消耗品費の減
役務費	△247	—	執行留保による通信運搬費の減
合計	△4,647	—	

単位事業名	ステップアップ推進事業	予算額	△ 500千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△300	—	認定企業調査が見込みを下回ったことによる旅費の減
需用費	△200	—	事務用消耗品費の購入が見込みを下回ったことによる減

単位事業名	ステップアップ推進事業	予算額	△ 500千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△500	—	

単位事業名	求職者へのPR強化事業	予算額	△ 100千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△100	—	事務用消耗品の購入が見込を下回ったことによる減
合計	△100	—	